

雲仙岳探鳥会

山口雅生

【日 時】 5月 19日 (日) 9:30~12:00

【集合場所】 仁田峠駐車場

【リーダー】 山口雅生 (携帯090-9584-7830)

6年ぶりに5月開催の雲仙探鳥会です。6年前は26日で、ミヤマキリシマが満開を



(写真:ウグイス)

少し過ぎたころでしたが、駐車場はいっぱいでした。場合によっては止められないこともあるので、時間に余裕を持って早めにお越しください。集合場所はトイレの向かい側の石段のところです。

駐車場周辺はウグイス、ホオジロの囀る姿が見られます。ふだんは藪の中にいるためなかなか姿が見えないウグイスですが、ここでは木に上で、カエルのように喉を膨らませて囀ることがあります。他の場所ではなかなか

お目にかかれぬ光景です。

展望所では、眼下に深江、布津町の広大な畑や有明海、天草を一望にできます。火砕流から25年経過した溶岩ドームや、噴火後の山の木々の復活の様子もよくわかります。

林の入ると、ひんやりした心地よい空気に包まれながら、ソウシチョウ、オオルリ、ホトトギスなどの声が聞こえてきます。6何前の探鳥会ではここでミソサザイに出会い、素晴らしい囀りも聞かせてくれました。

途中、ヤマガラ、シジュウカラなどのにも出



(写真:ホオジロ)

会えるでしょう。以前はよく見られていたセンダイムシクイの「焼酎一杯グイー」やメボソムシクイの虫のような「ジュリジュリ・・・」の音が聞こえたらラッキーです。

アザミ谷までの道は、噴火前までキビタキの密度が非常に高く、アザミ谷に着くまでに数羽が観察できたところでした。噴火後は木がかなり枯れたため、環境が変わり姿を消しましたが、林が復活してきました。以前ほど多くはないですが、囀りも聞こ



(写真:センダイムシクイ)

えます。あの美しい姿を見たいものですが、込み合った枝にさえぎられ、なかなか見つけることができません。今年こそぜひ見つけたいものです。

アザミ谷に到着すると、水場を見てみましょう。カメラマンが多いかもしれませんが、静かに待っていると、水浴びにやってきます。ソウシチョウはひっきりなしに来ますし、あたりを警戒しながら、シジュウカラ、ヤマガラをはじめ、時にはキビタキ、クロツグミなども来ます。

時間があれば、紅葉茶屋までの道を少し登ってみると眼下に素晴らしい景色が開けます。



(写真:ソウシチョウ)



(写真:キビタキ)

雲仙は、植物も多いところですが、ミヤマキリシマはもちろん、他にもヤマアジサイやウツギなど色々な植物が花を咲かせています。足もとも見ながら観察してみましょう。また、アサギマダラをはじめ、スジグロシロチョウなど、昆虫も探してみましょう。なかなか楽しいですよ。

天候によっては寒い時があります。長そでは必ず持ってきてください。薄手の羽織るものがあれば重宝します。

